Rotary International District2650 Nara Japan



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立:1979年1月23日

■例 会:毎週火曜日 17:30~18:30

■例 会 場:奈良ホテル本館

奈良市高畑町1096番地 電話(0742) 26-3300

■事 務 所:奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F

電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600

hp: http://www.naraomiya-rc.jp E-mail: info@naraomiya-rc.jp

■会長:宮西 正伸 ■副会長:水野 憲治 ■幹事:門脇 伸幸

発行日 2025年5月27日 2024-2025/38・39 (合併号)

Vol.46

No. 2141 • 2142

2024-25年度会長スローガン 「皆が主役、一つひとつの 機会を大切に」

2024-25年度 RIテーマ



RI会長 ステファニーA. アーチック

地区スローガン 「**持続可能なロータリーに!** 共に**学び、共に行動」** RI第2650地区ガバナー 中本 勝

お客様紹介

- ・米山奨学生 ハン・シトウさん
- · 奈良女子大学附属中等教育学校IAC顧問 藤井 正太 先生 IA生7名(現会長、現幹事、新会長、新幹事、新副会長、新理事2名)

<mark>会長挨拶・理事会報告</mark>【宮西会長】



祝日の関係で2週間例会が空きまして、3週間ぶりの例会となります。本日は、奈良女子大学附属中等教育学校IACの皆様、ようこそお越しいただきました。また、米山奨学生の潘 梓桐 (ハン シトウ) さん、はじめまして、2年間どうぞよろしくお願い致します。前回例会から本日までですが、4月26日(土)には、新大宮駅北側庭園の草引きに20名近くの会員様にお集まりいただきまして、有り難うございました。お陰様

で高野会長年度に綺麗な状態で引き継ぐことができました。また、県下会長・幹事会(現・次合同)や、ノボテル奈良さんに於いて、奈良中央ロータリークラブのチャーターナイトもございました。RIに加盟致しますと、加盟認証状がクラブに送られてきまして、その後、加盟認証状伝達式、祝宴が行われ、本来は祝宴のことをチャーターナイトといいますが、日本では伝達式と祝宴を合わせてチャーターナイトといわれております。当日は、奈良市長をはじめ、パストガバナー7名もご出席され、盛大に開催されました。

例会プログラム

第39回 5月18日 通算2141回 (開催済)

- 1. 握手挨拶
- 2. 開会点鐘
- 3. ソング
- 4. 会長挨拶
- 5. 例会状况報告
- 6. 委員会報告
- 7. 幹事報告
- 8. 家族親睦例会
- 9. 閉会点鐘

例会状況報告

5月13日 通算2140回

・会員数 67名・出席免除者数 15名

・出席者数 5 1 名

· 出席率 87.93%

4月15日 通算2138回 (修正)

・会員数 67名

・出席免除者数 14名

補填者 6名

・出席率 94.92%

委員会報告

【会報・雑誌委員会 森山憲克委員】

【ニコニコ委員会 戒田委員】

ロータリーの友読みどころ

・ ニコニコ報告

【出席委員会 岡委員】

• 出席報告

【親睦活動委員会 清岡委員長(家族親睦例会:万博)の直前説明)】

親睦活動委員長の清岡です。5月18日(日)開催の第4回家族親睦例会には、79名のご参加申し込みをいただき、誠にありがとうございます。本日、受付にて注意事項および団体チケットをご家族分も含めて配布しております。チケットは必ず当日ご持参ください。ID登録済みの方はスマートフォンでの提示も可能ですが、基本的には紙のチケットで入場・パビリオン利用ができます。

当日は午前9時30分に大和西大寺駅集合、バスで出発し、ホテルで昼食後、万博会場へ向かいます。19時に会場を出発、20時に西大寺駅解散予定です。歩く時間も長いため、動きやすい服装でお越しください。なお、帰りのバスに乗車されない方は、行きのバス乗車時に係員へお知らせください。また、チケットを忘れた場合に備え、QRコードをスマートフォンで撮影しておくことをおすすめします。天候は曇り時々雨の予報ですが、晴天を願い、皆さまと楽しい一日を過ごせることを楽しみにしております。

米山奨学生の紹介・カウンセラー委託状授与・奨学金授与

【弓場カウンセラー(奨学生の紹介)】



本日より、潘梓桐(ハン・シトウ)様、皆さまとご一緒させていただくこととなりました。学年度で申し上げますと、今後二年間、皆さまと共に過ごすことになるかと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。学校のことや研究内容については、また後ほどご本人からご紹介いただけることと思います。本日お会いするのは私にとって二度目となりますが、彼女は非常に流暢な日本語を話され、会話も大変お上手です。また、英語にも精通されていると伺っております。これからの期間、皆さまと良い関係を築いていけるよう努めてまいりますので、末長くどうぞよろしくお願い申し上げます。

【潘梓桐(ハン・シトウ)様(自己紹介)】



皆様、こんにちは。本日はこのような素晴らしい機会をいただき、誠にありがとうございます。それでは、自己紹介をさせていただきます。 私の名前はハン・シトウと申します。出身は中国の山東省です。現在、 奈良大学文学部文化学科の3回生として学んでおります。

趣味は読書であり、中学生の頃には村上春樹氏の小説をよく読みました。 その後、司馬遼太郎氏の歴史小説にも興味を持つようになり、これをきっ かけに日本への留学を決意いたしました。

また、国際関係や国際交流にも関心を持っており、将来は日本と中国の

架け橋となるような存在を目指し、努力していきたいと考えています。 本日は少し緊張しておりますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

カウンセラー委託状授与・奨学金授与(記念撮影)



- ・IAC 5/9例会 髙野次年度会長、鈴木副幹事、森田さん、門脇が出席しました。 IAC例会 6/16 16:15~ 例会予定
- ・5/10 県下当年度次年度会長幹事会 ホテル日航奈良 宮西会長・髙野次年度会長・鈴木副幹事・門脇 出席 ・5/11 奈良中央RCチャーターナイト ノボテル奈良
- 宮西会長・門脇出席
- · 5/18 家族親睦例会
- ・5/20 休会 太宰府RC訪問について

最寄りの駅二日市駅東口で集会

案内を清岡委員長からお配りしますので必要な方は申しつけてください

· 5/27 通常例会

◎状差し

- ・ 鴟尾の会 ゴルフ大会要項と組合わせ表
- ・青少年交換学生募集の案内
- ・ロータリーの友5月号
- ガバナー月信5月号

<u>◎受付出欠</u>

・次年度概況報告の確認表

<mark>卓話講師紹介</mark>【河野青少年奉仕委員長】

皆さま、こんばんは。青少年奉仕委員会の河野でございます。5月は青少年奉仕月間となっ ております。本日は、インターアクトクラブの年間活動報告をしていただく機会を設け ております。先ほど、宮西会長よりご紹介いただきましたが、本日は奈良女子大学附属 中等教育学校より、顧問の藤井聡太先生、そして現会長さんをはじめ、インターアクト クラブの皆さま、計7名の方々に例会へご参加いただいております。誠にありがとう います。それでは、年間活動報告と卒業に関するご報告をお願いいたします。どうぞよ ろしくお願い申し上げます。

卓話

講 師:IAC現会長・現幹事(奈良女子大学附属中等教育学校)

テーマ:IAC年間 活動と卒業の報告

◎ 1. 一年間を通じた5班の独自活動

本クラブは年間を通じて、5つの班に分かれ、各班が独自のテーマに基づいたボランティ ア活動を展開しました。

①小草(シャオツァオ)青班(中国ルーツの子ども支援・日本語教室)

中国にルーツを持つ小学生とその保護者向けに、日本語教室を週1回開催(春日中学校・ 夜間教室)

- ・日本語・中国語の学習支援や、遊びを通じた交流を実施。
- ・メンバーは初めて教える経験ながら、協力して指導に取り組みました。
- ・旧正月には保護者による餃子作り体験を通じて文化交流。
- ・秋には落ち葉を使った作品づくりなど、季節ごとの企画も展開。

② 国際交流班

- ·奈良市観光特派員として、SNSで奈良の魅力を発信(例:奈良町のおすすめスポット)。 ·奈良市内のイベント(梅まつり・鹿の角きりなど)にボランティアとして参加。
- ・秋にはフィリピンの先生方との交流会を開催。学校生活について意見交換を行いました。

③ 子ども食堂班

- ・「鹿食堂」でのボランティア活動を実施。 ・奈良市ボランティアセンターで子どもと遊んだり、運営補助に参加。
- ご飯の準備から片付けまでを体験し、活動の様子は写真で共有しました。

④ ボランティア班

- ・奈良の街、若草山、佐保川で年に数回ゴミ拾い活動を実施。
- ·若草山では自然の美しさを再発見。佐保川ではゴミ袋4袋分の収集実績。
- ・地域住民とのふれあいもあり、地域とのつながりが生まれました。

⑤ 地域交流班

- ・地域交流の減少を受け、学校の探求授業の一環としてイベントを企画。
- ・チラシを作成し告知、多目的ホールで開催。紙風船を飛ばすなど子どもたちと元気に遊 びました。
- ・アンケートでは「楽しかった」との声が多数寄せられ、今後も継続希望が示されました。

◎ 2. AYF (アジアンユースフォーラム) in ベトナム

夏にベトナム・ホーチミンで開催されたアジアンユースフォーラム (AYF) に、高校3年 生5名が参加しました。AYFはインターアクトクラブ最大規模の国際交流イベントで、今 年は6か国7校が集まりました。

フォーラムテーマ:

・「AI時代における包括的かつ公平な質の高い教育の確保と生涯学習機会の促進」 (SDGs目標4)

活動内容:

1. 文化紹介・発表:

各国の高校生が自国の文化を紹介。奈良の世界遺産とAIの関わりについて発表しました。

2. テーマプレゼンテーション:

AIと教育に関する各国の考察を共有し、公平な教育の実現について議論。

3. 現地体験(ベトナム):

ローレンスフェスティングスクールに滞在し、グループ活動やシティツアー、水上バス 体験を実施。

4. ホームステイ:

約200人規模でホームステイを実施。観光や文化体験(※アオザイの着用など)を通じて 交流を深めました。※正装として着用するベトナムの民族服のこと)

5. ATポスタープレゼンテーション:

各国混成班でAIと教育について討論し、成果を発表。

6. カルチャーパフォーマンス:

各国のパフォーマンスを披露。日本チームは盆踊りを披露し、参加者全員が一体となる 場面も。

学び・気づき:

- ·AIの捉え方は国によって異なり、日本では「技術」中心だが、他国ではPCそのものをAI と認識する例も。
- ·教育へのAI活用について、各国の前提や課題の違いを知ることができました。

◎ 3. 夏期研修(台湾)

高校3年生3名が参加(報告者本人は不参加、友人からの聞き取り)。以下の活動を通じ て、国際理解を深めました。

- ・台湾の文化・名所を巡り、八田與一にゆかりの地も訪問。・地雷処理に取り組む高山良二氏の講演を聴講。
- ・研修の内容は始業式で全校生徒に発表。
- ・台湾のインターアクターと交流を深め、連絡先を交換するなど継続的なつながりが生ま。 れました。

◎ 4. 世界津波の日(高校生サミット)

「世界津波の日」(2015年制定)に関連する高校生サミットが熊本で開催され、日本と 海外の高校生が参加しました。

- ・1日目:災害についてのワークショップを実施。自地域の地震・津波対策をプレゼン。
- ・国際混成班で協力し、2日目の発表準備。
- ・オープニングセレモニーや文化紹介もあり、異文化理解を深めました。
- ・発表テーマ:「高校生だからこそできる創造的復興」
- ・発表は英語で行い、韓国の高校生と合同でプレゼンを行いました。

◎ 5. 地区大会(活動報告と運営改善)

2023年度の地区大会では、前回の反省を踏まえ、班活動の時間をより多く確保しました。1日目:奈良の名所(春日大社、東大寺など)を訪問するエクスカーションを実施。

- ・夜:「アクターの集い」でゲーム等を通じ初対面の高校生同士でも盛り上がりを見せま した。
- ・2日目:班に分かれてポスターセッションを実施。昼食も班で共にし交流を深めました。
- ·宿泊を通じて連絡先を交換し、参加者同士のつながりが強まりました。

◎ 6. 年間活動の振り返りと学び

・多くの人と出会い、さまざまな価値観に触れた1年でした。

·AYFで「なぜ日本には神社が多いのか?」と聞かれ答えられなかった経験から、自文化 への理解の必要性を実感。

・地域交流の減少を背景に、「ご近所付き合い」を復活させる文化として交流イベントを 企画。

最後に、 興味のあることに挑戦できる場、また学校外で大人の前で発表する機会に感謝 の意が述べられました。 詳しくは動画をご覧ください。

合計 98,000円 累計 2,937,000円

宮西正伸君 奈良女子大学附属中等教育学校インターアクトクラブの皆様、本日は有り 難うございます。米山奨学生、潘梓桐(ハン・シトウ)さん、今後ともよろ

しくお願い致します。 インターアクトクラブの皆様、本日はようこそお越しくださいました。 髙野治君 結婚記念日のお花、ありがとうございました。金婚式を迎えました。 潮田悦男君

倉田智史君

奈良女子大学附属中等教育学校藤井先生、インターアクトクラブの皆様、 本日はありがとうございます。

万博たのしみにしています。委員会のみなさま、ありがとうございます。 西本隆一君

顧問の藤井先生、そしてIACの皆さんに感謝してニコニコ!! 藤井正勝君 インターアクターの皆様、本日はよろしくお願いします。 堀内眞治君

松岡浩治君 5月5日の結婚記念日にすてきなお花をいただきありがとうございました。

おかげ様で結婚42周年をむかえることができました。ニコニコ!藤井先生、IACの皆さま、本日はよろしくお願いいたします。 森田住秀君

弓場裕史君 米山奨学生ハン・シトウさん、本日より参加させて頂きます。よろしくお 願い申し上げます。

今月初の例会で、久しぶりに皆様とお会い出来て何よりです。 吉田英正君 ニコニコ協力 植原賢治君 戒田真君 川端昇君 河野里志君 志茂志津代君 鈴木譲君 武中洋勝君 谷川千代則君 塚本勝君 中奥雅巳君 野末勝宏君 福田順君 古尾憲司君 松井和弘君 森山斗福君

▶例会休会・変更のお知らせ◆

<大和郡山ロータリークラブ>

・6月 9日(月)休会 定款細則第5条第2節適用

・6月30日(月)休会 定款細則第5条第2節適用

※いずれもビジター受付は行いません。

<橿原ロータリークラブ>

·6月20日(金)休会(定款8条1-Cによる)

※ビジター受付は致しません。

・6月27日(金)変更 今年度最終例会のため、時間変更→18:00~

※ビジター受付は当日12:00~12:30まで、橿原RC事務局(奈良県薬業会館内)にて 行います。

今後の予定

- ・5月27日 (火) 新入会員卓話(稲生会員、戒田会員)
- ・6月 3日 (火) 新入会員卓話 (本多会員) 会員卓話(中條会員 タイトル:次年度100%出席について)
- ・6月10日(火)年間報告
- ・6月17日(火)友愛例会
- ・6月24日(火)休会(国際大会)

家族親睦例会 (5月18日)

<mark>会長挨拶</mark>【宮西会長】



本日は多くのご家族の皆様にご参加いただきまして、有り難うございます。また、清岡委員長をはじめ、親睦活動委員会の皆様、綿密に計画を練っていただき、有り難うございます。

さて、ロータリークラブは世界に約36,000クラブ、日本で約2,200クラブ、地区は96クラブ、 奈良県に於きましては、3月に奈良中央RCが新たにできまして、14クラブとなっております。

それぞれクラブの特色があって活動しているわけですが、当クラブの大きな特色として、まずは会員同士の信頼があると思います。仕事に於きましても、ロータリーに於きましても、人のことを失敗したらいいのになどと思う人は誰もいない、相互の信頼があって奉仕があり、和みがあると。本日もそうですが、一つひとつの機会或いはそれぞれの場面で、信頼と和みの空気に満ち溢れている。そのようなクラブかと思います。

本年度も残すところ1か月となりましたが、クラブの良き伝統を守って、最後まで気を抜かずに次年度の髙野会長年度に引き継いでいければと思っております。引き続き皆様のご協力を何立てはります。有り難うございました。

委員会報告

【出席委員会 門脇幹事】

【ニコニコ委員会 武中委員長】

・出席報告は週報に掲載 ・ニコニコ報告

【親睦委員会 清岡委員長】



皆さま、こんにちは。親睦活動委員長の清岡でございます。本日は、第4回となる本年度最後の家族親睦例会に、総勢79名もの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございます。 先ほどのソングでは、1970年に開催された万博のテーマソングが流れました。私はその当時はまだ生まれておりませんが、最近ではよくCMなどで耳にする機会があり、あの曲を聞くと心が

ワクワクしてまいります。

さて、1970年に大阪の地で開催された万博から、今年でちょう ど55年が経過し、現在は大阪・関西万博が開催されています。 今回の万博では、時代に即したテーマを体現するようなパビリ オンが数多く出展されていると伺っております。お食事の後に は、実際の万博会場をご覧いただく予定となっておりますので、 ぜひ皆さまに世界中がワクワクしたあの時代の思い出を体感し ていただきたいと願っております。

ぜひ皆さまに世界中かっくくていただきたいと願っております。 また、宮西会長が年度当初に、「第4回家族親睦例会では万博に行こう」とおっしゃっていた構想が、このような形で実現できましたことを、非常に嬉しく思っております。

私ども親睦委員会は、「You Happy、We Happy」というテーマのもと、心を込めたおもてなしをさせていただく所存です。本日はどうぞ一日、皆さまと楽しく過ごしてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。以上です。

例会プログラム

第40回 5月27日 通算2142回

- 1. 握手挨拶
- 2. 開会点鐘
- 3. ソング
- 4. 会長挨拶
- 5. 例会状况報告
- 6. 委員会報告
- 7. 幹事報告
- 8. 卓話
- 9. 閉会点鐘

例会状況報告 5月18日 通算2141回

: - 会員数67名: - 出席免除者数15名: - 出席者数35名: - 出席率62.50%

4月22日 通算2139回 (修正)

・会員数 6 7名・出席免除者数 1 5名・補填者 5名・出席率 8 9 8 3 %

結婚記念日・誕生日(賀寿)お祝い

結婚

增井義久 会員(5月 3日) 松岡浩治 会員(5月 5日) 向井克隆 会員(5月16日) 鈴木 譲 会員(5月20日) 大塩栄作 会員(5月21日) 吉田英正 会員(5月22日) 谷川千代則会員(5月30日)

誕生日

岡崎真人 会員(5月 3日) 北河原公敬会員(5月 9日) 中谷圭佑 会員(5月11日) 小林一士 会員(5月13日) 古尾憲治 会員(5月15日)





ご息女の結婚お祝い

【水野副会長】



乾杯挨拶

【水野副会長】



本日は、第4回家族親睦例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。長時間にわたる一日となりますが、せっかくの機会ですので、ご家族皆さまで思い出に残る一日をお過ごしいただければと存じます。また、本日は今年度最後の家族親睦例会でもありますので、この場をお借りして、皆さまに御礼を申し上げます。ご家族の皆さまには、この一年間、私たちロータリーの活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

私自身について申し上げますと、今年度、副会長を務めさせていただきましたが、門脇幹事から約1年半前に「月に一度、乾杯の挨拶だけしてくれれば良い」と言われ、その一言をきっかけにお引き受けした経緯がございます。その時には、年度が始まったら12回分の挨拶のネタを用意しておけばよいだろうと、軽い気持ちでスタートいたしました。

しかしながら、ある時は親睦ゴルフの表彰式で乾杯の挨拶、また別の機会には社会奉仕 委員会の打ち上げ、さらには新大宮駅での草刈り作業後の打ち上げなど、次々とお声が けをいただき、気づけば乾杯の挨拶の機会が非常に多くなっておりました。おかげさま で、もうネタが尽きてしまい、その場その場で思いつくままにお話しさせていただいて おります。

こうして振り返ってみますと、今年度は例年以上に乾杯の挨拶をする回数が多かったように思います。その分、クラブの団結も一層深まり、会員の皆さまが事業に積極的に関わるようになったのではないかと感じております。これは、宮西会長がおっしゃっていた「皆が主役、一つひとつの機会を大切に!」という方針が、しっかりと形になった結果であると思います。この良い流れが、次年度にも引き継がれることを心より願っております。

それでは、皆さまのご健勝とご多幸、そして残りわずかとなった今年度の事業が無事に成功裏に終わること、さらに次年度、髙野会長が良いスタートを切られることを祈念いたしまして、乾杯いたしましょう。 ご唱和をお願いいたします。乾杯!

家族親睦例会





















大阪・関西万博

日 時:2025年5月18日(日)午後2時から午後7時 参加人数:ご家族も含めて総勢79名

















累計 3,058,000円 合計 121,000円

ご家族の皆様、親睦活動委員会の皆様、本日は有り難うございます。 宮西正伸君

門脇伸幸君 親睦委員会の皆様、本日は準備等含め有難うございます。今年度最後の家 族親睦例会となりました。一年間有難うございました。

本日は万博見学家族例会に家内と二人お世話をおかけします。親睦委員 北河原公敬君 会の皆様に感謝申し上げます。今月誕生日を迎え、いよいよ老境の世界 へ入ってまいりました。

家族共々お世話になります。親睦活動委員会の皆様、御苦労様です。第4回家族親睦例会よろしくお願いします。 潮田悦男君

浦野昌彦君

家族でお世話になります。よろしくお願いします。 岡利至君

親睦活動委員会のみなさま、本日は宜しく御願い致します。 岡﨑真人君

本日は家族親睦例会にたくさんのご参加ありがとうございます。晴れて良 清岡義教君 かったです!

親睦委員会の皆様、大阪万博例会ありがとうございます。また、親睦委員会の皆様、多額のニコニコに感謝致します。 武中洋勝君

親睦活動委員会の皆さま、本日はお世話になります。 谷川千代則君

親睦活動委員会の皆様、本日はお世話になります。 多田実君

親睦委員のみなさま、本日はご苦労様です。ニコニコ 中條章夫君

清岡委員長はじめ親睦活動委員会の皆様、御準備いただきありがとうござ 成田和哉君 います。家族5人で大いに楽しみます。

今日は一日お世話になります。万博、目一杯楽しみます。 野末勝宏君

福田順君 本日はよろしくお願いします。

親睦委員会のみなさま、本日はよろしくお願いします。 本日はありがとうございます。 堀内眞治君

増井義久君

本日は親睦活動委員会の皆様、お世話になります。 水野憲治君

親睦活動委員会のみなさん、本日はお世話になります。楽しみにしており 宮坂勝紀君 ました。

親睦委員会の皆様、本日はお世話になります。家族一同楽しく過させて頂 武藤廣茂君 きます。

ニコニコ協力 市田富久夫君 城田真平君 辻本和弘君 野﨑隆男君 松井和弘君 山口尚紀君

◆例会休会・変更のお知らせ◆

<奈良東ロータリークラブ>

・6月 4日 (水) 日時場所変更 親睦旅行のため 台湾

※ビジター受付は行いません。

今後の予定

- (火) 新入会員卓話(本多会員) 会員卓話(中條会員、タイトル:次年度100%出席について)
- •6月10日(火)年間報告
- ・6月17日(火)友愛例会
- · 6月24日(火)休会(国際大会)

太宰府ロータリークラブ訪問

時:2025年5月20日(火)12時30分~

例会場:二日市温泉大丸別荘

5月20日 (火)、姉妹クラブの第2700地区太宰府ロータリークラブの例会に宮西会長・門脇幹事・北河原パストガバナーを筆頭に15名で訪問いたしました。

歴史ある二日市温泉でも指折りの老舗旅館である大丸別館が例会場であり、例会の冒頭、

RCを題材にした詩吟の披露がありました。 当クラブからは、宮西会長が挨拶をし、北河原パストガバナーが卓話講師を勤めました。

【宮西会長挨拶】



FROT まずは、2月25日(火)の当クラブ例会に、福田 隆一 (ふくだ りゅういち) 会長、神代 憲暁 (くましろ のりあき) 幹事をはじめ、7名 の皆様にお越しいただき、有り難うございました。友好クラブ締結が、 1986年3月、かつて政治の中枢地であった歴史的背景を同じくするク ラブ同士として、友好クラブ締結がなされたようですが、さすがに40 年近く経ちますと、当クラブで締結当時のことを知る会員も数名ほどになっております。本日は、今後もよい関係を続けていけますよう、また、我々の2年先輩となられるクラブ様を勉強させていただく意味 でも、多くの会員で訪問させていただきました。 本日はどうぞ宜しくお願い致します。



卓話

講師:北河原パストガバナー

「我慢」について

仏教における「我慢」と現代社会での誤用

「我慢」の語源と本来の意味

- 「我慢」という言葉は、現代日本語では「耐える」「辛抱する」と いった良い意味で使われることが多いが、仏教における本来の意 味は異なる。
- ・仏教用語としての「我慢」は、サンスクリット語から中国を経て 日本に伝わったものであり、「我が強い」「自分を過大評価する」 といった否定的な意味を持つ。
- 「我慢」は「七慢(しちまん)」の一つであり、仏教においては煩悩の一種として位 置づけられている。

七慢の種類と説明

- ・七慢とは、仏教で説かれる七つの「慢心」のことを指す。
 - 1. 慢:自分と他人が同じ程度の能力を持っているときに、自分が優れていると感じる
 - 例示:ゴルフの腕前が同等であるにも関わらず、自分の方が上だと思う。 2. 過慢:他人より明らかに劣っているにも関わらず、自分は同等だと思い込む心。

- 例示:ゴルフが上のAさんと自分を同等だと主張する。

- 3. 慢過慢:実際には自分が劣っているのに、さらに自分の方が優れていると主張する 心。
- 4. 我慢:自分の信念や能力を過信し、他者よりも優れていると主張する心。 「俺がどうか」と強く主張する態度。
- 5. 増上慢:まだ未熟で悟りに至っていないにも関わらず、自分は悟ったと誤認する心。 - 例示:自分が悟りの境地に達したと報告・思い込む。
- 6. 卑慢:実際には大きな差があるにも関わらず、差がないと思い込む心。 7. 邪慢:悪業や不正な行いに基づく慢心。「不満」とも呼ばれ、必ずしも単なる不満 足を意味しない。

「ロータリーの活動は菩薩の心」について

ロータリーの活動は「菩薩の心」そのものであると常々感じています。菩薩とは、人々に手を差し伸べる存在ですが、その行為には見返りを求めません。決して対価を求めてはなりません。これは、純粋に他者のために尽くす精神に通じるものがあります。

「無罪の七施」について

「七つの施し」といいますが、無罪とあるとおり、お金はなくてもできる善行です。誰でも実践可能です。心がけでできる施しです。それを日ごろから心掛けていれば、自然と菩薩の心、気持ちが養われるといわれます。

眼施・和顔施・言辞施・身施・心施・床座施・房舎施です。

例えば、「眼施」とは、優しい目つきですべてに接すること。「和顔施」とは、いつも にこやかに、おだやかな顔つきで相手に接すること。

「2・26事件の渡辺和子さん」について

昭和11年2月26日の二・二六事件で、当時の教育総監・渡辺錠太郎氏が自宅で襲撃され命を落としました。この場に居合わせたのが幼い娘・渡辺和子さんで、父にかばわれ命を取り留めました。彼女は後にアメリカで修道会に入り、帰国後はノートルダム清心女子大学の設立に携わるなど、日本のカトリック教育や社会問題に貢献しました。修道生活の中で「今、何を考えているのか」と問われ、「何も考えていない」と答えた彼女に対し、先輩修道女が「それは最も無駄な時間の使い方だ」と諭す。「誰かの幸せや健康、平和を祈りながら働くべき」との教えに、以後彼女はすべての行動に意味と祈りを込めるようになりました。この姿勢は、まさに他者を思いやるロータリー精神にも通じるものでありま。

「辻典子さん:サリドマイド」について

サリドマイド薬害の被害者である辻典子さんは、両手がないという障がいを持ちながらも結婚し、会社員として働き、社会の中で自立した生活を送ってこられました。記者から「両手がないことで苦労も多いのでは」と問われると、辻さんは「多くの支えの下さいある。だからこそ恩返しがしたい」と感謝の思いを語りました。さらに「との問いに対しても、辻さんは「言葉が力になる」との問いに対しても、といった言葉が力になる」とを答えるようできる。たとえ言葉が話せなくても、知恵を使うことで役に立つことができる。たとえ言葉が話せなくても、知恵を使うことで役に立つことができる。行動すら難しい人でも、「良くなってほしいとあずなくても行動することができる一一彼女はそう語りました。私は、この話に深く感動し、自分が今ここにいるのも両親やその先のご先祖、友人や問題の人々との「縦と横のつながり」のおかげであり、決して一人で生きているのいと再認識します。

「結び」

私たちは多くの縁に生かされており、日々の暮らしや食事の一つひとつにも、感謝の気持ちを持って接することが大切です。そうした感謝や思いやりの心を実践することが、ロータリー活動においても欠かせないと感じています。お互いに心を通わせながら社会と関わっていく姿勢が、今後ますます重要になると思います。

今後さらにこのような意識を深め、ロータリー活動の取り組みを進めていかれることを 期待しております。本日はご清聴、誠にありがとうございました。

